

2011年度

科目名	就労支援論				
担当教員	原口 美佐代				
配当	教福3		コード	51027	
開期	後期	講時	金曜日1限	単位数	1
授業テーマ	社会福祉士として実践する相談援助活動における就労支援制度について理解する。				
目的と概要	本科目は、新カリキュラムによって新しく設けられた科目であり、社会福祉士国家試験においては、専門科目として概ね4問出題されることが予想される。社会福祉士が実践するソーシャルワークにおける就労支援についての理論と実践を体系的に学習するとともに、国家試験合格に必要な基礎知識の定着を図ることを講義の目的とする。				
成績評価法	学期末の試験(正誤判定、記述式他)70%、授業での発言及び受講態度30%で評価する。				
テキスト	新・社会福祉士養成講座 第18巻 就労支援サービス 第2版／中央法規(2010年1月発行)				
参考書	適宜紹介する				
履修に当たっての注意・助言/準備学習	授業では、ソーシャルワークの現場で起こっているケースについても取り上げながら、一方通行ではなく、受講生の皆さんとの双方向の講義を行う。社会福祉士を目指す者として、常に問題意識を持ちながら、積極的に授業に参加していただきたい。また、国家試験の専門科目であることから、受験に向けての基礎知識の定着をはかるために、数回の小テストを行う予定である。事前に指定するテキストの読み込みと講義後の重要事項についての復習をしっかりと行っただけで授業に臨んでいただくことを期待する。				
講義計画					
第1回	オリエンテーション、働くことの意味と社会福祉士の役割				
第2回	現代の労働を取り巻く状況				
第3回	障害者と就労支援(1)				
第4回	障害者と就労支援(2)				
第5回	低所得者と就労支援				
第6回	連携・ネットワーキング				
第7回	総まとめ				